常任委員会の活動

各常任委員会では、9月11～16日に、決算の分割審査と所管の事務調査を行いました。

審査中の総務常任委員会

※不納欠損とは
何らかの理由で徴収が行えず、今後も徴収の見込みが立たないため、その徴収をあきらめること。

むきぱんだ

総務 常任委員会

風力発電

Q特別会計の決算の特徴は。

A売電収入が増加し3938万円だった。そのため、一般会計からの繰り入れをしなくてもよくなった。また、初めて基金として574万円を積むことができた。

企画情報課

※不納欠損

Q平成25年度の不納欠損の状況は。

A不納欠損は町税838万円・国民健康保険税2265万円・その他使用料など、総額3193万円。

平成24年度と比較すると1929万円増えた。

税務課

今後の滞納対策

Q税金滞納の整理方針は。

A①訪問徴収を廃止し、払いに来てもらう②延滞金を確実に徴収する③少額分納の廃止。一括納付が原則④自己都合のローン優先は、速やかに滞納処分を行う⑤徴収方法の手順を明確にする。

税務課

住宅新築資金

Q特別会計の滞納の状況は。

A同和対策事業として811件、23億5554万円を貸し付け、677件の人は完済された。

本人（借受人）の死亡や仕事の不振、病気やけがなどもあり、滞納額は3億1596万円となっている。

人権推進課

防災トランシーバー

Q消防団の無線機の現状は。

Aいま使用している無線機は古く、故障したり感度が悪くなっている。修理しても完全には直らないので、新しく41台を購入する。

新しいトランシーバー

総務課